



【問い】前歯の色が気になります。できれば歯を削らずに白くしたいのですが、どのような方法がありますか。(長崎市、38歳女性)

【答え】着色(変色)した歯の治療にはさまざま方法があります。大きく分けると歯を削って人工の歯をかぶせたりして白くする方法と、歯を削らずに白くする方法があります。

歯を削らない方法でも、

歯の着色が気になる

茶渋やたばこのヤニなどの汚れであれば、歯の表面に付着した色素を清掃する「クリーニング」できれいになります。しかし、着色が歯の内部に染み込んだ状態であれば「ホワイトニング(漂白)」が必要で、ホワイトニングには大きく分けて歯科医院で行うオフィスホワイトニングと自宅で行うホームホワイトニングが特徴です。ホームホワイトニングは専用のマウスピースに薬剤を塗布して、自宅で1日数時間、歯に装着する方法です。治療には2〜3週間要

が、ほとんどが一時的なものです。もともと知覚過敏がひどい場合やむし歯がある場合には適用できないこともあります。ほかには神経を取った歯の変色に対して、歯の中に直接薬剤を入れて漂白する「ウォーキングブリーチ法」もあります。

「清掃」や「漂白」で白く

ングがあり、両方を同時に行うこともあります。オフイスホワイトニングは専用の薬剤を歯に塗布した後、特殊な光やレーザーなどを当て歯を白くする方法です。効果が早く出るの

が、少ないのが特徴です。ただ、かぶせ物や詰め物がしてある部位に効果はありません。ホワイトニング薬剤の副作用では知覚過敏を起すことがあります。

しますが、治療後の後戻りが少ないのが特徴です。また、白さを維持するにはクリーニングもホワイトニングも定期的に行う必要があります。まずはかかりつけの歯科医院で相談することを勧めます。

ホワイトニングは健康保険が適応されないため、全額自費診療となります。また、白さを維持するにはクリーニングもホワイトニングも定期的に行う必要があります。まずはかかりつけの歯科医院で相談することを勧めます。



回答者 井上 康一郎  
いのうえ こういちろう  
西海市大瀬戸町  
いのうえ歯科医院院長

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページ(<http://www.nda.or.jp/>)も参考にしてください。